



さとう しょうなんがくえん そつぎょう こうちょうしつ き  
佐藤さん（湘南学園幼～小～中高2013年卒業）が校長室に来  
てくれました！

「ずっと日記を書いてたんですよ」

「小学校のころ？」

「そうなんです。特に5、6年の時をよく覚えてるんですけど、その  
せんせい か い  
先生はコメントを書いてくれるんですね。どこかに行ったことを書け

ば、先生が自分もそこに行ったことがあるとか、いつも内容に添えてくれたんです。今思う  
と、それを全員の日記にやってたことが驚きですけど、それで身につけた『言葉の力』が  
じんせい か  
人生を変えたと思っています」

「日記で身につけた『言葉の力』」

「先生に伝えたくならないですか。それをちゃんと文字にして起こす。これ、けっこう  
たいりょくつか  
体力使うんです。日記だけじゃなくて、その先生は難しい文章題とかを出すんで、家で  
な  
泣きながらやりました。あと修学旅行の文集は50枚くらい書きました」

「それで今の人生があると？」

「そうなんです。就活で自分は行きたい会社1社だけしか受けなかったんですけど、面接  
たいさく いっさい ごうかく  
対策とか一切しなくても合格できました」

「すごいですね！」

「相手の言葉をちゃんと受けとって自分の思ったことを言葉にすることに自信があるんで  
す。これって、言葉たちに慣れてるからできる。言葉に対する苦手意識がないんです」

今も、日記を書かせる先生はいます。他にも、詩を書か  
せる先生、絵を描かせる先生、それぞれ自分の得意を活か  
して教育をしています。

こうがいがくしゅう きろく がくねん  
校外学習などの記録は、どの学年も、いつもみんな  
ぜんりょく  
全力で書きます。



言葉では宇宙の真理に到達できないが、人間には言葉しかない。（長谷川 權）